

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|---|---|---|----|-----|---------------------------------------|---|
| 関 や 保 護 者 と の 連 携 | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている | ○ | | 併設クリニックと連携、連絡体制を整えることができている。 | |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている | | ○ | | 事前情報の提供はあるが、継続的なつながりはなく、情報共有、相互理解は十分ではないと言える。来期より相互理解のための機会を計画する。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している | | | | 該当者なし |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | | | | |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある | | ○ | | 現在当該機会を設けることが出来ていない。感染症の流行終息後に保護者に希望を取り、希望があれば実施する。 |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している | | | | 今年度は感染症の流行により開催されていない。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | ○ | | 随時連絡を取り合い、情報共有、相互理解に努めている。 | |
| 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている | | ○ | | ペアレントトレーニングを年2回行う予定。 | |
| | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | ○ | | 契約前の説明、変更時の説明等必要に応じて説明を行う。 | |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | ○ | | 家庭内での様子も共有し、保護者と連携して支援に結び付けることができている。 | |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | | ○ | | 今年度は新型コロナウイルス感染症の流行により開催されていない。 |